

## 視点(2430)

### 流通イノベーションの根源とキーワード!!

(研究思考と成果の概念編)

流通を取り巻く状況が大きく変化する時代は「流通イノベーション」(流通上の技術革新)が必要です。単なる改善・改良レベルでの変革では時代に対応できません。

世の中は「経済は50年に1回」「流通は25年に1回」「企業コンセプトは10年に1回」「MDingやコンテンツは3年に1回」「商品は3ヶ月に1回」のスパンで過去の延長線上ではない大変革が起こります。特に、流通の大変革は25年スパンで起こり、覇権企業や覇権業態の遷都の前の企業や前の業態が淘汰あるいは長期低落化の道を歩みます。

この流通大変革時代(1970年、1995年、2020年)は、流通イノベーションが必要です。

#### (1) 流通イノベーションの発想のタイプ

①	創出力	今まで存在しなかった全く新しいビジネスモデルを創り出すパワー
②	転換力	今まで存在していたが、新たな切り口で斬新性のあるビジネスモデルに変えるパワー
③	結合力	今まで存在していたが、異業種の異なる機能を加え、あるいは融合して斬新性のあるビジネスモデルに変えるパワー

#### (2) 流通イノベーションの成果のタイプ

①	「0から1」の成果	世の中に全く存在しないレベルの発想の創造力に基づく大きな成果を発揮
②	「1から10」の成果	世の中にパイオニアレベル(初期の未完成レベル)で成立しているものを、新しい発想や改革や実行力で大きな成果を発揮
③	「10から100」の成果	世の中に普及レベル(比較的完成度の高いレベル)で成立しているものを、新しい発想や改革や実行力でさらに大きな成果を発揮
④	「0から0」の成果	発想力はあるが、実現化(ビジネスモデル化)できないレベル
⑤	「1から2」の成果	世の中にパイオニアレベルで成立しているものを、後期追従で後追いの平行型成果(他企業と同一レベルの成果)
⑥	「10から15」の成果	世の中に普及レベルで成立しているものを、世の中の進歩並みレベルで後追いする平行型成果

#### (3) 流通イノベーションのキーワード

流通イノベーションのキーポイントは次の通りです。

マクロ革命	デジタルシフト(DX)革命	サステナブルシフト(SX)革命	
	①RPA ②メタバース (VR、AR、MR、3D・CG) ③AI	①自然環境ソリューション ②地球環境ソリューション ③社会環境ソリューション ④地域環境ソリューション ⑤人間環境ソリューション	
セミマクロ革命	ライフスタイル革命	モビリティ革命	消費革命
	①エイジステージ ②ライフステージ ③生活行動 ④ワーク行動 ⑤ショッピング行動	①時空超越のオンラインモビリティ ②自動運転技術モビリティ ③シェアリングモビリティ	①所有概念の希薄 ②モノのサービス化(サブスクリプション等) ③賢明消費化 ④所得の三極化
ミクロ革命	新・リアルSC	ハイブリッドSC	バーチャルSC
	①ニューRSC ②ライフスタイルパワータウン ③地域密着タウンセンター	①スマート・コミュニティ・センター(SC2) ②ライフサポートセンター ③ライフスタイルセンター	①ECモール ②仮想モール(ECモールの次世代版)

(株)ダイナミックマーケティング・パートナーズ  
会長・六車流研所長 <sup>む</sup> <sup>ぐるま</sup> 六車秀之